



URL <http://www.mct.ne.jp/users/obamasho/>

☎ 42-0501 FAX 42-0518



修学旅行に参加して

校長 白田 実

11/27 (水) から 11/28 (木) に 5・6年生の子供たちと一緒に修学旅行に参加させていただきました。より内容の濃い修学旅行を上げるために、事前の学習をしっかりと進め、みんなが楽しめるように準備してくれた5・6年生のみなさん、本当にありがとうございました。

1日目は主に熊本城の見学に行きました。天守閣は既に復旧完了し、見学ができましたが、多くの建造物が2016



年の地震で被災しており、いまだ復旧作業が行われている最中で、完全に復旧するのは2052年、今の5・6年生が40歳になる頃だそうです。見学時には子供たち自作のガイドブックが配られ、見学ポイントでは子供たちが調べたことをもとにガイドしてくれ、仕事であることを忘れて(はいけないのですが)楽しませていただきました。

2日目は、子供たちも楽しみにしていたグリーンランドです。人数が少ないこともあり全員で一緒に回ったのですが、乗れない乗り物があるときも、それぞれが相手に細かな気を配りながら、本当に参加した全員が楽しそうでした。きっと子供たちは「何に乗ったか」以上に、「誰とどんなふうに一緒に過ごしたか」が思い出として強く残る一日になったのではないのでしょうか。

引率させていただいた私も、楽しく、そして心が温まる貴重な時間を過ごさせていただきました。小浜を離れても、「熊本で学び 熊本を楽しむ」時間を準備して、一緒に過ごしてくれた5・6年生のみなさん、本当にありがとうございました。



冬休みの過ごし方

12/25 (水) から 1/7 (火) は冬休みです。学校では冬休みの趣旨を次のように定義しています。

- ・ 気候的に悪条件の中での学校での学習活動を回避し心身に十分な休養をとり、次の学期に向けての学習や生活の準備を整える。
- ・ 各家庭や地域における年中行事等への参加や、学校生活外でのさまざまな体験活動等、児童が家庭や社会の中で主体的に学びの場を広げる機会とする。

この趣旨に則って、子供たちが「楽しかった」と感じられる冬休みを過ごしてほしいと願っています。

1 規則正しい生活

年末や年始に多少生活のリズムが崩れてしまうのは仕方ないことかもしれません。冬休みが終わるまでに生活のリズムを整え、気持ちよく三学期のスタートを切ることができるようお声かけください。

2 好きなことにじっくり取り組む

長編小説を読んでみたり、工作やプラモデルづくりをしたり、飼っているペットの世話をしながら観察してみたり、学校があるときにはじっくり取り組みにくかったことに家族でチャレンジするのも冬休みの楽しみの一つです。

3 冬休みっぽいことをする

大掃除をしたり、お年玉をどんなふうにするか家族と考えたり、凧揚げをしたり、初詣に行ってみたり、地域行事に参加したり、冬休みだからこそ楽しめそうなことを家族で探してみましよう。

4 冬休み中の学習

できる範囲で、自分のペースで学習を進めましよう。無理しすぎたり、家族や親戚との時間よりも優先したりしてまで学習する必要はありません。

5 その他

冬休みだからこそ家族との時間や地域の方々と関わる時間を大切にしてください。タブレットやゲームとの関わり方も考えましよう。

詳細については後日、学級で配布される「冬休みの生活のしおり」をご覧ください。

皆様、どうぞよいお年をお迎えください。

12月の生活目標

あとしまつをしっかりしよう

12月の保健目標

教室の換気をしよう

12月中旬～1月初旬の主な行事

【12月】

- 18日（水）第2回学校評議員会
 20日（金）PTA 交通指導
 授業参観・学級PTA
 持久走大会予備日
 23日（月）子どもと一緒に読書の日
 24日（火）2学期終業式・大掃除
 27日（金）仕事納め

【1月】

- 5日（日）隼人地区二十歳の祝典
 6日（月）仕事始め
 8日（水）3学期始業式・PTA 交通指導
 9日（木）PTA 理事会
 10日（金）避難訓練（火災）すずかけ号来校
 11日（土）家庭教育学級

11月の行事・できごと紹介

○ ふれあい活動（グラウンドゴルフ）

11/6（水）地域の方々と子供たちのふれあい活動として、グラウンドゴルフを行いました。今年度は、地域の方々と保護者合わせて13名の方が参加してくださいました。

参加者と子供たちは、6チームに分かれて8ホールを回りました。残念ながら全てのホールを回ることはできませんでしたが、時間ぎりぎりまでホールめぐりがてボールを勢いよく打つ音が校庭中で響いていました。

グラウンドゴルフの後は、まちづくり委員会の方々が育ててくださったお芋を焼き芋にして参加者にプレゼントしました。

子供たちのペースに合わせて、ゆっくり回り、一緒にグラウンドゴルフを楽しんでくださった13名の参加者に感謝申し上げます。



○ 小浜フェスタ

昨年度まで行われてきた学習発表会に変わり、今年から小浜フェスタという名称で内容を一新しました。小浜フェスタの目的は、学習した内容や成果を発表することです。それに向けて各学年準備をしてきました。

そうして11/9（土）小浜フェスタが実施さ

れました。当日は、1校時から3校時まで3・4年→1年、2年→5・6年、あおぞら・ひまわり学級の順に学習の発表が行われました。

それぞれの発表会場には、多くの参観者の姿がありました。また、参観者は大人だけではなく、発表の時間ではない子供たちもいっしょに参観しました。子供たちは小浜フェスタを通して、普段の授業ではなかなか体験できない見られる側と見る側に分かれて、楽しく小学校の学びを発表したり、共有したりすることができました。

子供たちの発表を見に来て、一緒に楽しんでくださった皆様に感謝申し上げます。



3・4年生

カフートというアプリを利用して作成した3択クイズを参観者に解いてもらいました。



1年生

生活科で集めたどんぐりや松ぼっくり、落ち葉を使っておもちゃ作りをしました。



2年生

生活科で作ったおもちゃを使って、おもちゃ屋さんを開きました。



5・6年生

家庭科やお茶の入れ方教室で学んだことを生かし、お茶とふくれ菓子で参観者をもてなしました。



あおぞら・ひまわり

卵から育てて増やしたメダカを販売しました。いただいたお金は、えさ代に使います。



図工室では、図工で作った子供たちの作品展示と創立150周年記念動画を流しました。